

第13回 国土交通省バリアフリー化推進功労者大臣表彰 ～表彰者の取組概要～

東急電鉄株式会社

ホームドアの全駅整備計画、接客サービスの強化等の ハード・ソフト一体となったバリアフリーの実現

●乗降客10万人以上の駅だけでなく全ての駅のホームドア整備の実現

2014年度から、全ての駅にホームドアの整備を進めており、2019年度末までに整備完了を予定している。ホームドアを設置したことでホーム転落件数等は減少傾向にあり、事故防止効果が認められる。



渋谷駅ホームドア

●バリアフリー連絡アプリの開発とその活用

これまで介助が必要な車いす利用者や視覚障害者の方に行っていた駅間の連絡について、駅員が確実な連携を行うために、情報共有が容易、かつ簡単な入力で対応が可能なアプリを開発することでミスを軽減し、確実な案内をおこなうことが可能となった。



バリアフリーアプリの使用



バリアフリーアプリ画面例